

ダイダン株式会社電子商取引システム（DD-EDI）利用規約

ダイダン株式会社（以下「当社」という）は、当社がウェブサイト上で運営するダイダン電子商取引システム（DD-EDI）（以下「本システム」という）に登録し、本システムを利用する企業もしくは組織（以下総称して「登録企業」という）の本システムの利用について、以下のとおり本規約を定め、適用するものとする。登録企業は、本システムの利用に先立ち、登録の申請を行った時点をもって本規約の一切を承諾したものとする。

（規約の適用および変更）

第1条 本規約は、本システムの利用に関し当社および登録企業に適用するものとし、登録企業は本システムを利用するにあたり、また、当社は本システムを登録企業に提供・運営するにあたり、本規約を遵守するものとする。当社は、公序良俗に反しない限り登録企業の承諾なく、合理的な範囲で本規約を変更できるものとし、当該変更は本規約で別途定める場合を除き、当社が公示した時に有効となり、登録企業はこれを承諾するものとする。

（利用登録）

第2条 本システムの利用を希望する企業もしくは組織は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める方法により本システムの利用の登録を申請することができる。

- 当社は、第1項に基づいて登録申請を行った登録希望者（以下「申請者」という）の登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合には申請者に対しログイン用のURL、顧客番号（企業コード）およびユーザID、パスワードを発行し、当社の定める方法でその旨を申請者に通知する。申請者の登録企業としての登録は、当社が本項の通知を行ったことをもって完了したものとする。
- 申請者が以下に定める事由のいずれかに該当する場合は、当社は登録を認めないことがある。
 - 申請者が実在しない場合
 - 申請者が過去に本規約違反等により、本システムの利用停止処分中であり、または、過去に本規約違反等で本システムを利用するための登録企業としての資格（以下「利用資格」という）が抹消されている場合
 - 申請の際に当社に届け出た事項に虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - その他、申請者が本規約の第11条に定める利用資格の停止、抹消の事由のいずれかに該当する場合
 - その他、当社が登録を適当でないと判断した場合

（利用資格）

第3条 本システムは、登録企業のみが利用することができるものとする。

（届出事項の変更）

第4条 登録企業は、申請の際に当社に届け出た事項に変更のあった場合は、当社の定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知するものとする。

（パスワードおよびユーザIDの管理）

第5条 登録企業は、自己の責任において、本システムに関するパスワードおよびユーザIDを適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとする。

- パスワードおよびユーザIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用によって生じた損害に関する責任は登録企業が負うものとし、当社は一切の責任を負わないものとする。

(情報の取り扱い)

- 第6条 本システムにおける取引履歴等、登録企業の本システムの利用に伴う種々の情報は、当社のデータベースに記録されます。当該データベースに記録された情報については、当社は本システムの提供および本システムの機能向上、変更などを目的とする以外には使用しないものとする。
2. 本条第1項にかかわらず、次の各号を記載の場合においては、当社は情報を閲覧・開示することがある。
 - (2) 登録企業の同意が得られた場合
 - (3) 法令に従い、開示が求められた場合

(守秘義務)

- 第7条 登録企業は、本システムの利用を通じて知り得た情報を、当社の承諾なく第三者に漏洩または開示を行ってはならない。

(利用環境)

- 第8条 登録企業は、自己の責任と負担において、本システムを利用するために必要な電子計算機（パソコン）、ソフトウェア、通信回線利用契約およびインターネット接続契約等（以下、「利用環境」という）を準備するものとする。
2. 当社は本システムの利用にあたり推奨する利用環境を別途開示するものとする。

(当社から登録企業への通知方法)

- 第9条 当社から登録企業への通知は、通知内容を記載した電子メールを送付し、または本システムの提供に伴い閲覧に供する当社サイト（以下「本サイト」という）に掲載する等、当社が適当と判断する方法により行われるものとする。
2. 電子メールの送信にあたっては、本システムの利用にあたり設定された電子メールアドレスをもって送信先アドレスとする。
 3. 本条第1項、第2項の規定に基づき行われた通知は、登録企業の電子メールアドレスを管理するサーバーに到達した時点、または本サイト上に表示した時点をもって効力が生じるものとする。

(登録企業の責任)

- 第10条 登録企業は、本規約の他の条項に定める事項を遵守するほか、下記の事項を遵守するものとする。
- (1) 登録企業は、本システムを不正の目的をもって利用しないこと
 - (2) 登録企業は、本システムに含まれる情報に関する、当社または第三者の著作権、商標権、その他の権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為を行わないこと
 - (3) 登録企業は、本システムに接続しているサーバーもしくはネットワークを妨害したり混乱させたりする行為を行わないこと
 - (4) 登録企業は、本システムへ送信する電子ファイルについて、コンピューターウイルスに感染した電子ファイルを本システムに送信することが無いよう、市販のウイルス駆除ソフトを適切に使用するなど事前に自ら確認を行うこと
 - (5) 登録企業は、本システムの登録企業として有する権利を第三者に譲渡もしくは使用させたり、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供するなどの処分を行わないこと
 - (6) 登録企業は、故意、過失を問わず、本システムを利用して法令に違反する行為を行わないこと

(利用資格の停止・抹消)

第11条 登録企業が以下のいずれかに該当する場合、当社は利用資格を一時停止し、または抹消することがある。

- (1) 利用資格を取得した後に、本規約の第2条第3項の各号に定める事項に該当することが判明した場合
- (2) 手段を問わず、本システムの運営を妨害した場合
- (3) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (4) 登録企業について、差押、仮差押、仮処分、強制執行、破産、民事再生手続開始、会社整理、特別清算、会社更生の申し立てがなされた場合
- (5) 登録企業が反社会的勢力であること、または反社会的勢力であったことが判明した場合
- (6) その他、登録企業として不適格と当社が判断した場合

(本システムの変更)

第12条 当社は本システムの改善を目的に、登録企業に事前に通知することなく本システムの内容を合理的な範囲で変更することがある。当該変更を行った際には、当社は本サイトを通じて変更内容を公示するものとする。なお、当社が必要と認めた場合は、変更内容を事前に通知する場合がある。

(本システムの中断、停止)

第13条 当社は、以下のいずれかの事態が発生した場合には、登録企業に事前に通知することなく本システムの一部もしくは全部を一時中断、または停止することがある。

- なお、当社が必要と認めた場合は、事前に通知する場合がある。
- (1) 本システム提供のための装置、システムの保守点検、更新等を定期的または緊急に行う場合
 - (2) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
 - (3) その他、運用上あるいは技術上の事由において当社が本システムの一時中断、もしくは停止が必要と判断した、あるいは不測の事態により当社が本システムの提供が困難と判断した場合

(責任の範囲・損害賠償)

第14条 当社は、本利用規約または法令等に基づかず故意または重過失によって損害を生じさせた場合を除き本システムの利用に伴って生じた一切の損害についてその理由、原因の如何を問わず責任を負わないものとする。

2. 登録企業が本システムの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、登録企業は自己の責任と費用をもって解決するものとする。また、登録企業が本規約に違反した行為、または不正もしくは違法な行為によって当社に損害を与えた場合には、当社は当該登録企業に対して、通常かつ直接の損害について損害賠償の請求ができるものとする。

(準拠法・合意管轄)

第15条 本規約の成立、効力発生、解釈にあたっては日本国法を準拠法とする。

2. 本システムに関し、当社と利用者との間で生じた紛争については被告の本社所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(協議事項)

第16条 本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた事項については、必要に応じて当社と登録企業が誠意をもって協議し、これを解決するものとする。